

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 145	提案機関名 神奈川県漁業士会
要望問題 重油流出が水産物と漁場環境に及ぼす影響について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ・2014年3月に発生した貨物船沈没事故に伴う重油流出が、本県の水産物と漁場環境に及ぼす影響について知りたい。 ・過去の重油流出事故の事例（例えば1997年に福井県で発生したナホトカ号の重油流出）について文献等を調査し、重油流出が水産物と漁場環境に及ぼす影響と回復までの年数について教示願いたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター②畜産技術センター③水産技術センター④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	企画資源部（普及指導担当）
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 （①、②、④の場合）	定置網漁業活性化支援研究		
対応の内容等	26年度中に、文献資料及び専門家への聞き取り（海上災害防止センター等）をもとに、重油流出事故が本県水産物へ及ぼす影響と回復までの年数等について検討し、情報提供いたします。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			